

東広島市・広島大学教育ビジョン研究センター連携
「広域交流型オンライン学習」2026年2月実施計画

1. 目的

広島大学と東広島市教育委員会が連携し、戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)「デジタル・シティズンシップ・シティ:公共的話合いのための学校」の理念に基づき、教室間にデジタル公共圏を構築するとともに、生徒の主体的・対話的で深い学びを創造する。

2. 実施内容

- 全国各地の小学校、学習対象となる地域・施設と広島大学がオンラインでつながって、遠隔授業を行う。
- 遠隔授業の全体進行は、大学の担当者(T1)が行う。各教室での指導は、各学級の担任等(T2)が行う。
- 参加校には大学より学生サポートスタッフ(T3)を派遣し、環境設営、授業運営支援、教師・児童のICTの活用支援等を行う。
- 遠隔授業では、児童が自分のタブレットから参加できる機会を設ける。

3. 授業の日時および参加予定校

- 2026年2月4日(水)10:25~12:00
- 計8校(12学級282名)
 - 1ch: 東広島市立原小4年(1学級22名), 小谷小3年(1学級19名), 板城西小5年(1学級10名), 三津小3年(1学級17名), 龍王小3年(5学級180名), 竹原市立荘野小6年(1学級13名), 仁賀小4・5年(1学級4名), 広島市立基町小3年(1学級17名)
 - 2ch: 西条FS, 西条小SSR, 御園宇小SSR, 西条中SSR, 松賀中SSR, 黒瀬中SSR, スクール“S”, 島われんきゃハウス(徳之島), あすなる(安芸高田)

4. 単元名および目標

- 単元名 わたしたちのことは—あなたの町にはいくつの言葉が必要だろう?—
- オンライン学習の授業目標
 - A 言葉による見方・考え方
【国語科との関連】日常生活における人との関わりの中で使う「ことば」の使い方に対する認識を深め、伝え合う力を高める。筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができる。(3・4学年国語科)
 - B 地域・ふるさととの理解
【社会科の地域学習や総合的な学習の時間におけるふるさと学習と関連】自分たちの住むふるさとでの町には、多くの外国人市民が住んでおり、様々な言語や文化をもつ人たちとともに生活していることに気付かせる。
 - C 多様な人とのコミュニケーション
【外国語活動や外国語科、道徳科、社会科との関連】世界には自分とは異なる言語や文化の中で生活している人がいることを理解し、相手に配慮しながらコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。外国語で聞いたり話したりする(外国語活動・外国語科), 世界の人々とつながるために(5年道徳科), 世界の人々と生きる(6年道徳科), 日本とつながりの深い国々(6年社会科)など

- ・赤色:個人端末の活用場面
- ・黄色:個別学級の活動場面
- ・緑色:学級間の交流場面
- ・青色:中継・動画
- ・★:AI学習支援システムを活用した意思表示や学級の声のモニタリング場面
- ・発表の基本過程:教師と生徒でやりとり→発表者を決める→カメラ前でスタンバイ→同じ答えが出たら戻らせる

○ 本時の目標

- ・1/2時:バスを事例にして,案内を何語にするといいか,その種類と理由を考えることができる。
- ・2/2時:さまざまなまちの多言語の案内から,制限があってもあえてより良い伝え方を考えることができる。

5. 授業展開

TI(南浦・草原)の動き	予想される児童の反応(例)	T2(教科担任)の動き	中継,T3(補助者)の動き
<p>〈導入〉【10】</p> <p>1. 写真や動画をもとに,課題をつかむ</p> <p>(1)バスの中で外国の人が心配そうな顔をしているよ。何が心配なのかな? →発表しよう。</p> <p>(2)実際,外国の人はどんな気持ちか動画で確かめよう。</p>	<p>・降りたいバス停がここなのかわからないんだと思う</p> <p>・バス停の文字が読めないからかな</p> <p>・日本語と英語だけだと,どこで降りるか不安なことがあるみたいだよ。</p> <p>・日本人も外国に行ったときは困るみたい。</p> <p>・わからなくて困る人もいるみたいだ。</p>	<p>・児童端末をネット接続させる。</p> <p>・ディスプレイの音声を調整する</p> <p>・写真に注目させる</p> <p>・動画①に注目させる。</p> <p>・外国人の意見を黒板にまとめる</p>	<p>・電源・音声・カメラテストを実施</p> <p>・OP動画の再生(開始12分前)</p> <p>・ギャラリービュー</p> <p>・指名された学級をスポットライト</p> <p>・音声/映像状態のチェック</p> <p>【動画①】外国人がバスの掲示について話している様子を流す</p>
【学習課題】誰もが困らずにバスに乗るためには,何語で案内するといいい?			
<p>〈展開〉</p> <p>2. バスの案内に載せる言語について考える【35】</p> <p>(1)誰もが困らないためにはどこの国の人の言葉を載せるといいかな? →クラスで話し合ってみよう。 →発表しよう。</p>	<p>・住んでいる外国の人の言葉がある</p> <p>・英語があればいいんじゃないかな</p>	<p>・クラスの中で話し合い,バスに載せるべき言語について話しあう</p>	<p>・指名された学級をスポットライト</p> <p>・音声/映像状態のチェック</p> <p>★AI分析</p> <p>・資料配付の確認</p>

<p>(2)このまちの外国人は何語が読めるのかな？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料①からどんなことがわかるかな？ →分かったことを確認しよう <p>・いろいろな国の人がいるけど、何語を載せるといいかな？</p> <p>→クラスで話し合ってみよう。理由も教えて。</p> <p>→発表しよう。</p> <p>(3)なぜ、日本語と英語の案内なのか。バス会社の人に聞いてみよう。</p> <p>(4) のん太アンケートに答えよう！バス会社の人のお話に納得できる？</p> <ul style="list-style-type: none"> ①スッキリ！納得できる ②モヤモヤ…納得できない <p>・なぜ、納得できるのか/できないのかを発表しよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・英語、日本語、中国語が読める人が多いんだな。 ・いろいろな言葉話す人がいるな <p>・今のままでいいよ。だって、全部入れるのは難しそう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国語は追加した方がいいよ。 ・全部の言葉をいれるべきだよ。だって、その方が安心すると思うよ。 <p>・スペースの問題あるんだな</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どれを載せるかで悩んだな ・間違っていないか心配なんだな ・なんとかしたくて悩んでいるんだな <p>・スペースがないから仕方がないよ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・難しいのはわかったけれど、なんとかしたいのわかるな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料①(在住外国人の言語の資料)を配布し、黒板にも貼る ・黒板上の資料で印をつけ特徴を可視化 ・資料をもとに、改めてバスに載せるべき言語について、出た意見を黒板にまとめる <p>・クラスの中で話しあい、改めて何語を載せるべきか、理由も合わせて考えさせる</p> <p>・代表をカメラの前に出し、意見を発表させる</p> <p>・中継①に注目させる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス会社の人話の要点を黒板にまとめる <p>・のん太アンケートに入力できているか確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納得した理由、納得できない理由を具体的に共有する <p>・代表をカメラの前に出し、意見を発表させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ホスト学級の児童をスポットライト ・音声/映像状態のチェック <p>・指名された学級をスポットライト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声/映像状態のチェック <p>★AI分析</p> <p>【中継①】バス会社から中継</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声/映像状態のチェック <p>・アンケートに答えられてない児童を支援する。</p> <p>・指名された学級をスポットライト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声/映像状態のチェック
	<p>——休憩——</p>		

<p>3. 多言語表記している事例を知る(20)</p> <p>(1) あえてたくさんの言葉で案内している例を見てみよう</p> <p>①まちのコミュニケーションコーナーには、たくさんの言語で案内しているよ。どんなものがあるのかな？ →中継で、コミュニケーションコーナーの吉野さんのお話を聞こう</p> <p>②他の例も聞いてみよう。どんなところに、どんな言葉で書かれているかな？ →中継で、草原先生と基町小校長先生のお話を聞こう</p> <p>(2)あえてたくさんの言葉で案内しているのはなぜかな？ →理由をまとめよう</p> <p>→みんなで理由を共有しよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語、英語、中国語、ポルトガル語、ベトナム語…全部で5つの言葉があるよ。 ・外国から来た親に向けて、ランドセルを貸せることを伝えたいんだな。 ・校長室や音楽室の案内が色々な国の言葉だ ・外国からの転校生や、外国の保護者の人に、場所をわかってもらいたいからだな ・どちらも、その場所で実際に困っている人がいるからだと思う ・どちらも、しっかりと伝えたいことがあるから言葉を増やそうとするのかな 	<p>中継②に注目させる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あえて多言語でランドセル貸し出しの案内をしている理由を黒板にまとめる <p>中継③に注目させる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あえて多言語で学校案内をしている理由を黒板にまとめる <p>・クラスで話しあい、中継②と中継③から、「あえて多言語表記している理由」をまとめさせる</p> <p>・代表をカメラの前に出し、意見を発表させる。</p>	<p>【中継②】東広島市のコミュニケーションコーナーから中継</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声/映像状態のチェック <p>【中継③】基町小学校から中継</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指名された学級をスポットライト ・音声/映像状態のチェック <p>★AI分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指名された学級をスポットライト ・音声/映像状態のチェック
--	--	--	---

<p><終結> 4.バスの表示アイデアを考える(25) (1)スペースの限りはあるけど、伝えたい人がいる、伝えたいものがある。どうしたらいいかな? ①アイデアをクラスで出してみよう!</p> <p>②みんなでアイデアを共有しよう</p> <p>(2)コミュニケーションセンターの人やバス会社の人から意見を聞こう</p> <p>(3)お別れのときに ・草原先生から中継が入りました。話を聞いてみよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・やっぱり小さくなくても、いろいろな言語をのせたほうがいいと思う。ベトナム語は入れたほうがいいよ。 ・バス停の名前にぴったりなイラストを入れるのはどうかな? ・バス停に番号を入れて、番号で示すのはどうかな? ・やっぱり言葉があるのは、安心だと思うので、言葉をのせるのを大事にしたい ・絵で表すというのもいいな <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの言語があるのはうれしいんだな。 ・全部はのせられない中で悩むんだな ・アプリやピクトグラムで載せるという方法もあるんだな ・1年生とか、外国の人とか、転校生が外国から来たときに使えるかもしれないな。 <ul style="list-style-type: none"> ・広島市のバス、いろんなくふうがある! ・番号、イラスト、色分け、色んな言葉、たくさん入っているなあ ・バスでもくふうができそうだ 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスの子どもたちのやりとりをまとめながら、T3と連携してスプレッドシートでまとめる <ul style="list-style-type: none"> ・カメラを向けながら、子どもが紹介する <ul style="list-style-type: none"> ・中継④に注目させる ・「自分たちの言葉があると嬉しい」等の言葉(情感的)の視点にも焦点を当てる <ul style="list-style-type: none"> ・中継⑤に注目させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・スプレッドシートに子どもたちの案を反映させる ★AI分析 <ul style="list-style-type: none"> ・指名された学級をスポットライト ・音声/映像状態のチェック <ul style="list-style-type: none"> 【中継④】東広島市のコミュニケーションコーナーとバス会社から中継 <ul style="list-style-type: none"> 【中継⑤】めいぷる〜ぶに乗っている草原先生から中継 <ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリービューでお別れ
<p>【まとめ】「みんなに伝えたい」と「限りがある」の間で悩みながら、時と場所にあった言語や伝え方を決めているんだね</p>			

6. 資料及びワークシート

【資料①】（全学級）東広島市の外国人が読める言葉、東広島市の外国人市民の数（A3 横×2 枚、カラー）

【資料②】（東広島市以外）その市町村の外国人市民の状況と外国人観光客（A2 横×1 枚、カラー）

→こちらは授業では用いず、授業後の確認としてご利用ください。

【動画①】 外国人がバスの掲示について話している様子

【ワークシート】 裏面に資料①を掲載しています。必要に応じて、各校で編集し、印刷して使用してください。

【パネル 1】 のんバスの行き先案内表示

【パネル 2】 イギリスのバスの行き先案内表示（荘野小学校用）

【パネル 3】 コミュニケーションコーナーのランドセル貸出案内（コミュニケーションコーナー用）

7. 授業前の準備例

○ NHK for School「バスの乗り方」(https://edu.web.nhk/school/watch/clip/?das_id=D0005460061_00000)

→子どもたちのバスに対する認知状況に応じて、バスのイメージを膨らませておくと、授業での活動が行いやすくなります。

○ 芸陽バス HP (<https://www.geiyo.co.jp/>)

→子どもたちのバスに対する認知状況に応じて、バスのイメージを膨らませておくと、授業での活動が行いやすくなります。

○ 資料①②

→自分たちのまちの外国人市民の状況と世界地図を照らし合わせて国の位置を確認したり、各国の主要言語を調べたりしておくことで授業内容の理解が深まります。

8. 授業後の展開例

○ 特別活動や総合的な学習の時間、外国語科・外国語活動の時間などで、学校の中やまちの中に、実際に多言語が使われているところや、もう少し多言語にしてもいいなと思うところなどを見つけていただくなどの展開が考えられます。

9. AI プロンプト

①2. バスの案内に載せる言語について考える【35】

(1)誰もが困らないためにはどこの国の人の言葉を書けるといいかな?→クラスで話し合ってみよう。

バスの案内表示にどんな言語を書けるべきかを話し合っています。多数派の意見と少数派の意見を分類してください。意見の最後には、それに言及した学校名を括弧書きで補足してください。

②・いろいろな国の人がいるけど、何語を書けるといいかな?→クラスで話し合ってみよう。理由も教えて。

先の議論の後、改めて資料をもとにどんな言語を書けるべきかを話し合っています。提示された資料は、在住外国人が話すことができる言語に関するデータが示されています。多数派の意見と少数派の意見を分類してください。意見の最後には、それに言及した学校名を括弧書きで補足してください。

(2)あえてたくさんの言葉で案内しているのはなぜかな?→理由をまとめよう

基町小学校という外国にルーツがある子供が多く通っている学校に、複数の言語で書かれたポスターが掲示されている理由を話し合っています。代表的な理由を3つ程度ピックアップしてください。また、個性的な理由を2つ程度ピックアップしてください。理由の最後には、それに言及した学校名を括弧書きで補足してください。

(1)スペースの限りはあるけど、伝えたい人がいる、伝えたいものがある。どうしたらいいかな?①アイデアをクラスで出してみよう!

バスの行き先案内を限りあるスペースにどのように表現すべきかを考えています。子どもたちのアイデアを分類し、代表的なアイデアを5つ程度ピックアップしてください。また、個性的なアイデアを3つ程度ピックアップしてください。アイデアの最後には、それに言及した学校名を括弧書きで補足してください。